

平成22年8月25日
東北森林管理局

森林・林業分野における航空レーザ計測技術の導入に 係る検討委員会の開催について

森林・林業の再生が喫緊の課題とされているなかで、国有林が技術力を活用し、また、フィールドを提供しながら、その役割を果たしていくことが求められています。

一方、航空レーザ計測技術は、技術の進展・普及、迅速化、データ精度の向上などにより、森林分野での導入が始まりつつあります。この技術を用いれば、詳細な地形情報のほか、本数、立木密度、樹種、樹高、混交歩合などの森林情報を容易に把握できることから、適切な森林の評価や、壊れにくく安価な路網配置計画、間伐が緊急に必要な林分の抽出など、低コスト施業の推進にあたり、より高い効率性、有効性が期待できます。

このため、国有林として、先導的な立場から、近年技術進捗の著しい航空レーザ計測技術を活用して、効率的に森林資源や地形を把握し、これに基づいた生産性の高い林業生産活動を実行する場合の課題と対応策について、下記により、「森林・林業分野における航空レーザ計測技術の導入に係る検討委員会」を開催しますので、お知らせします。

記

1 日 時 平成22年8月31日（火） 13時～15時

2 会 場 ホテル東日本盛岡 椿の間
岩手県盛岡市大通り3-3-18（TEL：019-625-2131）
JR盛岡駅より徒歩7分（別添案内図参照）

3 議 題

- (1) 検討委員会の趣旨について
- (2) 航空レーザ計測の進め方について
- (3) 森林資源調査・路網計画の進め方について
- (4) 調査対象地の選定について

4 検討委員

- | | | |
|------------------------------|--------------|-------|
| ・ 森林総合研究所東北支所 | 地域資源利用担当チーム長 | 小谷 英司 |
| ・ 岩手大学農学部 | 教授 | 澤口 勇雄 |
| ・ ノースジャパン素材流通協同組合 | 専務理事 | 高橋 早弓 |
| ・ 森林総合研究所東北支所 | 研究調整監 | 中北 理 |
| ・ 宇都宮大学農学部森林科学科 | 准教授 | 松英 恵吾 |
| (50音順、敬称略、松英 恵吾氏は今回都合により不参加) | | 計 5名 |

問い合わせ先

東北森林管理局

計画課 流域管理指導官 木村 光一

電話番号 018-836-2207

住所：〒050-8550 秋田県秋田市中通五丁目9番16号

(案内図)

ホテル東日本盛岡

